

JLS 通信

広島市障害者就労支援事業

2025年7月 夏号



JLS(ジョブ・ライフサポーター)通信は、JLS の行ってきた活動や障害の雇用に関する情報などを掲載していきます。

在職中の障害のある方の交流会について



5月24日(土)、広島市総合福祉センターにて「第1回在職中の障害のある方の交流会」を開催。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、申し込みをいただいた19名が参加されました。

前半のレクリエーションは、4チーム対抗での「輪投げ」ゲームを行いました。簡単そうに投げる人、真剣な表情で投げる人、くやしがりたり喜んだり…、皆さん思い思いのスタイルで楽しんでおられました。でも、輪がピンに入れば、自然と笑顔になるものですね!!

緊張がほぐれ、雰囲気が和んできたところで、テーブルごとのグループトークへ。テーマは特に決めず、それぞれの近況や働く中で感じることや悩みごとについて、自由にお話をしていただきました。

次回も全員で楽しめる有意義な交流会にできればと考えております。是非ともお気軽にご参加ください。

【第2回交流会の予定】

日時 : 8月22日(金)18:00~20:00

場所 : 広島市総合福祉センター



障害者就労体験実習の実施報告
株式会社エポカケアサービス
グループホーム青崎・みどりの家
(広島市南区青崎2丁目9-16)



株式会社エポカケアサービス様(本部:広島市中区大手町)は、介護事業や保育事業を主体とし、幅広く事業を展開されています。実習を受け入れていただいた「グループホーム青崎・みどりの家」は、認知症の高齢者の方に特化したグループホーム。専門のスタッフに見守られながら、入居者の皆さんがそれぞれの時間を過ごされています。

定期的に「認知症カフェ」を開催するなど、地域の方々と交流する場を設け、認知症に関する情報を積極的に発信されているとのこと。

実習は、グループホームの雰囲気や日常を感じながら、調理や清掃、介助のほか、介護に関する業務を2日間体験させていただきました。



● テレビを観たり新聞を読んだり、入居者の皆さんが思い思いに過ごされています

【企業様のコメント】

調理や配膳の補助、ベッドメイキング等、職員の指示を確認しながら、コツコツと取り組んでおられました。入居者の皆さんとの「関わり」においても、真摯に向き合う姿勢が印象的。介護職にも適性があるのかもしれませんがね。

実習中、一緒にゆっくり「折り鶴」を折っていただいたように、入居者の皆さんと同じ目線、同じペースが大切なことを、今後も忘れないでいただけたらうれしいです。

【本人のコメント(就労移行支援事業所を利用中)】

「ゆっくりでいいですよ」とアドバイスをいただき、安心して介護実習に取り組みましたし、急かされない環境の方が作業しやすいという気付きにもつながりました。

また、介助される方をベッドから車いすへ移動させる際に、身体を抱えるコツを丁寧に教えていただき、見ていただけでも貴重な経験になりました。これからの就職活動にも活かしたいと思います。ありがとうございました。

お問い合わせ先

【中・西・安佐南・安佐北・佐伯区エリア】
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会
ジョブ・ライフサポーター(4名配置)
広島市西区打越町17番27号
育成会総合福祉センター内
TEL・FAX(082)555-1514
7月1日からTEL・FAX番号が変わりました

【東・南・安芸区エリア】
社会福祉法人 つつじ
ジョブ・ライフサポーター(2名配置)
広島市東区若草町15番20号
広島東障害者就業・生活支援センター内
TEL(082)262-5100
FAX(082)262-5102

